

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表 令和6年3月19日

事業所名 放課後等デイサービスあんずの家 家庭数 43 回収数 27 割合 63%

内 容		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペース が十分に確保されているか	26 96.3%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	・狭いながらも工夫されていると思う。 ・保育園と同じ外スペースなので仕方ないとは思いますが、子供が外で野球をしてみたかったみたいだけど小さい子がいてスポーツが出来なかったらしいので活動スペース的には十分ではないのかなと思います。	・保育園の児童がいない時間に自転車や野球などを楽しめるようにしたり、太陽の森で遊んだりしています。保育園との時間や場のやりくりを行っています。	
	2 職員の配置数や専門性は 適切であるか	16 59.3%	4 14.8%	0 0.0%	7 25.9%			・職員は定められた人数配置に沿って、適正に配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロー プや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切 に なされているか	20 74.1%	3 11.1%	0 0.0%	4 14.8%			
適切 な支 援の 提供	4 こどもと保護者のニーズや 課題が客観的に分析され た上で、児童発達支援計 画(放課後等デイサービス 計画)が作成されているか	27 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			
	5 活動プログラムが固定化 しないよう工夫されているか	22 81.5%	2 7.4%	0 0.0%	3 11.1%			・日々の生活の中にあるいろいろな活動を取り入れ、こどもたちが楽しめるように工夫しています。また、個別課題としてひとりひとりの発達に応じた課題も行えるようにしています。
	6 放課後児童クラブや児童館 との交流や、障がいのない こどもと活動する機会があ るか	17 63.0%	1 3.7%	1 3.7%	8 29.6%			・隣に位置する放課後児童クラブとは年3~4回程度の交流を計画しています。
保護 者へ の説 明等	7 運営規定、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか 支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされた か	27 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			
	8 日頃からこどもの状況を保 護者と伝え合い、こどもの健 康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができている か	21 77.8%	6 22.2%	0 0.0%	0 0.0%			・普段は連絡帳でのやり取りだが、電話したりすると丁寧に対応してもらって助かっています。 ・連絡ノートサイズをもう一回り大きくしてほしい。 ・頻度が少ない為、日頃の事はよく分からなかった。
	9 定期的に、保護者に対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われているか 保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	27 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			

	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	7	2	10		・今年から保護者会が再開しました。環境整備にはたくさんの方が参加してくださりました。
			29.6%	25.9%	7.4%	37.0%		
	11	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	2	0	4		・保護者からの相談等の申し入れについては、その都度受け入れて対応しています。
			77.8%	7.4%	0.0%	14.8%		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	1	0	0		・子どもの連絡等についてはお迎えのときにその日の様子をお伝えできるようにしています。
96.3%			3.7%	0.0%	0.0%			
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	26	0	0	1		・大きな行事については保護者の方への発信をしています。	
		96.3%	0.0%	0.0%	3.7%			
14	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	24	1	0	2		・書類や個人情報の入ったUSBなどの個人情報は鍵のかかる場所に保管しています。	
		88.9%	3.7%	0.0%	7.4%			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。(また、発生を想定した訓練が実施されているか。)	19	2	0	6		・マニュアルは誰でも閲覧できる場所に置き、定期的に研修したり、避難訓練で確認したりしています。
			70.4%	7.4%	0.0%	22.2%		
16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1	0	10	・先日の北陸地震のニュースを見た後、「あんずで習った」と避難方法について教えてくださいました(机の下に隠れるなど)。訓練が身に付いていると感じました。	・定期的に様々な場面を想定し、安全に避難できるよう避難訓練を行っています。長期休暇には保育園や放課後児童クラブと合同の避難訓練を実施し、連携しています。	
		59.3%	3.7%	0.0%	37.0%			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	23	3	1	0	・去年よりキャンセル時の空きへの対応をよくしていただき、通所日が増えて喜んでいきます。ありがとうございます。	・子どもたちが楽しく過ごせるよう、行事等日々の生活内容を充実していきます。 ・キャンセル希望の方は利用予約票でお知らせください。できる範囲対応させていただきます。
			85.2%	11.1%	3.7%	0.0%		
18	事業所の支援に満足しているか	24	3	0	0	・通所日数が少ない。	・たくさん利用したくても空きがなく申し訳なく思います。キャンセル対応のご希望があればお知らせください。	
		89.0%	11.1%	0.0%	0.0%			

「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年3月19日

事業所名 放課後等デイサービス あんずの家

項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	○		各コーナーごとに発達や興味にあった遊びを用意して落ち着いて過ごせるようにしている。	
	2	○			
	3	○		バリアフリーを意識して設計されている。	
業務改善	4	○		活動グループを2週同じメンバーにし、1週目の反省、課題を2週目に活かすようにしている。	
	5	○		アンケートを活かすようにしている。	
	6	○		保護者に対しては結果表を配布している。ホームページにも掲載している。	
	7		○	外部評価は実施していない。	今後、第三者評価等の導入を検討する。
	8	○		合同研修会議やケース会議等で障がい特性について考える機会がある。	
適切な支援の提供	9	○		固定のツールを活用し、アセスメントを行ったうえで、計画を作成している。	
	10	○			
	11	○		おおまかに一人の職員が立て、みんなで話し合って細かいところを決めている。	
	12	○		必要に応じて、固定のプログラムも行うが、その中でも段階を踏むなど工夫をしている。	
	13	○		長期休暇の場合は平日よりじっくり時間的余裕を持てる活動を設定している。	
適切な支援の提供	14	○		個々のスキルや目標に応じて、個別活動と集団活動を組み込んで作成している。	
	15		○		職員の出勤時間や送迎時間により時間がとれないことがあるができる限り時間をとるようにする。
	16	○		送迎等により、全職員が集まることができないが時間を見つけて話をするようにしている。	
	17	○		福祉ソフトにそれぞれの職員が日々の記録を打ち込み、児発管が確認をしている。	
	18	○		半年に一度は必ず行い、その他でも適宜見直しを行っている。また担当者会議での内容を共有し、計画に反映している。	
	19	○		組み合わせている。	
	20	○		児発管が参加している。事前に職員間で子どもの様子や課題等について話し合っている。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校への送迎時や、必要に応じてその都度情報共有をしている。	
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか→対象児利用なし	-	-		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者を通じてモニタリングの結果を提出してもらい、情報提供している。また、所属施設の様子を見たり、聞き取りを行っている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-		
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修に参加できるようにしている。	
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等(放課後児童クラブや児童館)との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		なつまつりやもちつきなどの大きな行事を一緒に行い、交流している。	
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		職員が参加できるようにし、地域の支援やサポートについて学ぶ機会をもつようにする。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳で日々の様子を伝えている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	必要に応じて対応している。	職員も研修等で学び、保護者へ支援する機会を計画的に作る。
保護者への説明責任等	30	運営規程、(支援の内容)利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明している。	
	31	(定期的、)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別で対応できない時は、児発管が対応をしている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		環境整備を行った。	
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		個別懇談や事業所内相談以外にも都度、電話や面談で相談を受けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一回施設だよりを発行している。	
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報は鍵の掛かる場所に保管している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		カードを使ったり、文字で書いたりして視覚的に伝えるなど個々にあった分かりやすい工夫をしている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域へ出かけたり招待する機会を作れるようにする。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルは誰でも閲覧できる場に置いている。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に様々な場面を想定し、避難訓練を行なっている。	
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの診断書の基個別に対応している。	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		職員会議やミーティングなどで確認している。	担当職員がヒヤリハットをしっかりと書くよう声かけを行い、危機管理意識を高めていく。

42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	外部やオンラインの研修に参加したり、事故チェックリストの作成をしている。	
43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○ 担当児童に対象はいない。	身体拘束規程を作成したので、職員に周知しケース会議等で事前にシミュレーションを行う。